

2024年3月期 第1四半期 決算説明資料

高島株式会社

証券コード8007

2023年8月24日（木）



- 1 | 2024年3月期 第1四半期 決算概要
- 2 | 2024年3月期 連結業績予想
- 3 | 株主還元策
- 4 | 東証プライム市場上場維持基準の適合状況

1. 2024年3月期 第1四半期 決算概要

2024年3月期 第1四半期 連結業績のポイント

- ✓ 増収増益の決算
- ✓ 営業利益、経常利益、四半期純利益において増益

2024年3月期 連結業績予想

2023年5月公表の予想に修正なし

売上高890億円、営業利益18億円、経常利益19億円、
親会社株主に帰属する当期純利益16億円

2024年3月期 配当予想

2023年5月公表の予想に修正なし

1株当たり配当金

中間配当（株式分割前）70円

期末配当（株式分割後）25円（株式分割を実施予定）
（株式分割を考慮しない場合：年間170円）

- ✓ 売上高は、電子デバイスセグメントが減収となったものの、建材セグメントの好調により、前年同期比11.9%の増益
- ✓ 販売費及び一般管理費は、投資活動に係る経費、および業績拡大に向けた営業活動の経費が増加
- ✓ 営業利益は、販管費増加にもかかわらず、前年同期比131.5%の増益
- ✓ 当期純利益は、前年同期比116.8%の増益

(単位：百万円)

	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	増減額	前年同期比
売上高	17,674	19,775	2,101	11.9%
売上原価	15,694	17,041	1,346	8.6%
売上総利益	1,980	2,734	754	38.1%
販売費及び一般管理費	1,791	2,298	506	28.3%
営業利益	188	436	248	131.5%
営業利益率	1.1%	2.2%	1.1pt	-
経常利益	300	591	290	96.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	191	415	223	116.8%

連結業績 B/S

当連結会計年度末
(2023年3月31日)

総資産：53,060百万円

自己資本比率：36.8%

6,457百万円

-3.7pt

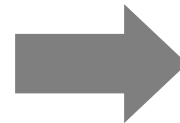
当第1四半期連結会計年度末
(2023年6月30日)

総資産：59,518百万円

自己資本比率：33.1%

(単位：百万円)

流動資産 41,440	流動負債 27,585
	固定負債 5,935
	純資産 19,539
固定資産 11,619	



(単位：百万円)

流動資産 40,840	流動負債 33,426
	固定負債 6,405
固定資産 18,677	純資産 19,685

連結業績 B/S



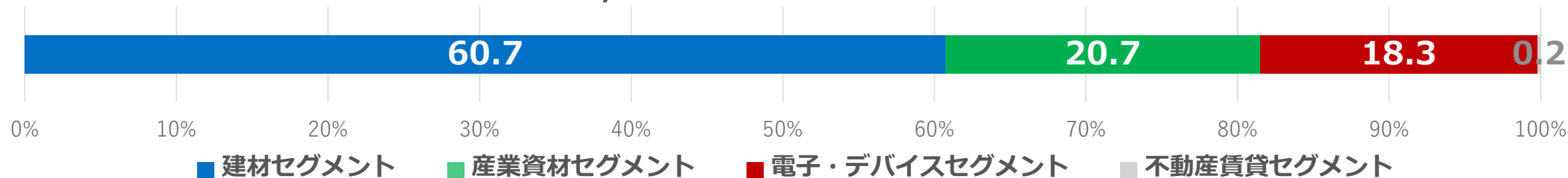
(単位：百万円)

	2023年3月期末	2023年3月期 第1四半期末	増減額	増減率	主な増減要因
資産合計	53,060	59,518	6,457	12.2%	
流動資産合計	41,440	40,840	-600	-1.4%	現金及び預金-1,575百万円
固定資産合計	11,619	18,677	7,058	60.7%	
有形固定資産	4,707	6,227	1,520	32.3%	機械装置及び運搬具+1,520百万円
無形固定資産	1,662	6,889	5,227	314.4%	のれん+5,221百万円
投資その他の資産	5,249	5,560	310	5.9%	
負債純資産合計	53,060	59,518	6,457	12.2%	
負債合計	33,520	39,832	6,311	18.8%	
流動負債	27,585	33,426	5,840	21.2%	短期借入金+4,637百万円 支払手形及び買掛金+1,743百万円
固定負債	5,935	6,405	470	7.9%	長期借入金+330百万円
純資産合計	19,539	19,685	146	0.7%	配当金の支払による利益剰余金-444百万円 親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金 +415百万円、その他有価証券評価差額金+163百万円

セグメント実績

セグメント別売上高構成

2024年3月期第1四半期 売上高 19,775百万円



建材セグメント

大型・非住宅建築物、住宅建築物向けに壁材、基礎杭工法、断熱材、太陽光パネル関連資材、インテリアなど、建設・建装に関わる様々な商材を取り扱っています。

販売・工事ネットワークを構築し、企画、設計から施工までの幅広いソリューションを提供しています。



産業資材セグメント

繊維資材、樹脂部材、機能資材など多種多様な商材を取り扱っています。当社とグループ会社は、設計・製造・加工・販売において連携し、お客さまへ複合的な価値を提供しています。



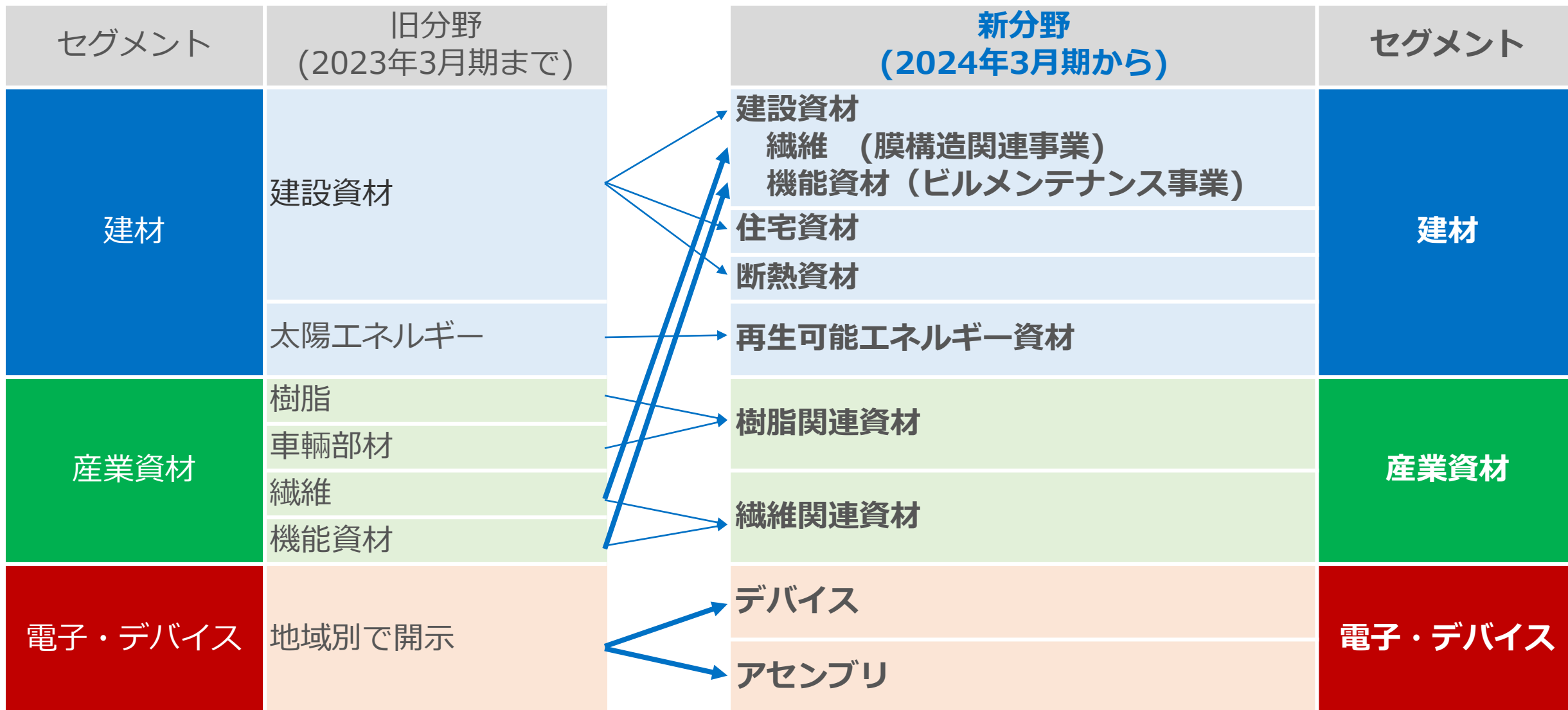
電子・デバイスセグメント

デバイスでは、お客さまのニーズを捉え、アジアを中心としたメーカーより電子部品を調達し供給する電子部品販売ビジネスを行っています。アセンブリでは、タイの自社工場を活用し、白物家電や幅広い製品に対して、基板実装（EMS）を行う製造受託ビジネスを行っています。



セグメント分野の変更について

2023年4月1日に実施した組織変更に伴い分野を変更



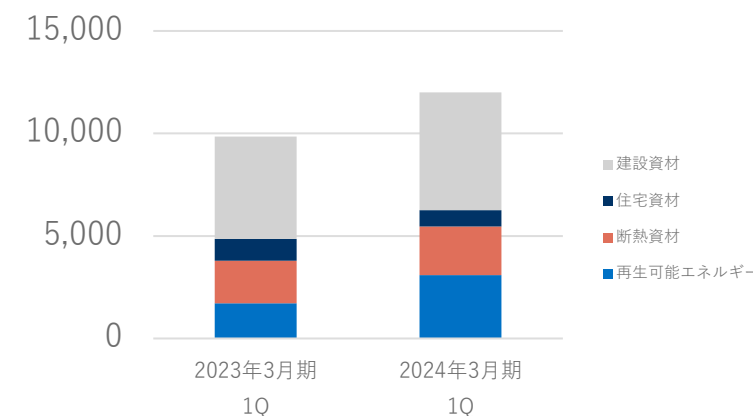
セグメント別概況 建材

- 建設資材関連分野は、堅調な需要のもと着実に工事案件を遂行し、売上高が増加
- 再生可能エネルギー資材分野は、電気代等が値上げ基調にあるなか需要が伸び、太陽光パネル及び周辺機器の供給遅延が解消されつつあることで売上伸長
- 断熱資材関連分野は、資材販売に加え、工事案件獲得が売上増加に寄与
- 住宅資材関連分野は、売上高は減少したが、利益面では業績に貢献

(単位：百万円)

	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	増減額	前年 同期比
建設資材	4,985	5,737	752	15.1%
住宅資材	1,070	795	-274	-25.7%
断熱資材	2,080	2,379	299	14.4%
再生可能エネルギー資材	1,716	3,091	1,374	80.1%
セグメント売上高	9,853	12,004	2,151	21.8%
セグメント利益	-76	157	234	-
利益率	-0.8%	1.3%	-	2.1pt

セグメント売上高



セグメント利益



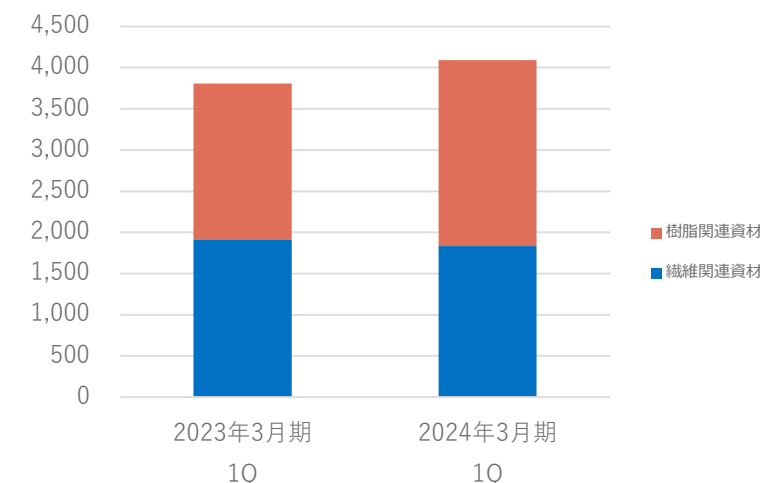
セグメント別概況 産業資材

- 樹脂関連資材分野は、自動車分野を中心に回復傾向にあり成型加工品の受注が拡大したことにより売上高が増加
- 繊維関連資材分野は、アパレルは需要が低迷したが、官公庁向けの繊維加工品は堅調に推移し、増収増益

(単位：百万円)

	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	増減額	前年 同期比
樹脂関連資材	1,892	2,258	366	19.4%
繊維関連資材	1,916	1,835	-80	-4.2%
セグメント売上高	3,808	4,094	285	7.5%
セグメント利益	-9	79	88	-
利益率	-0.2%	1.9%	-	2.2pt

セグメント売上高



セグメント利益



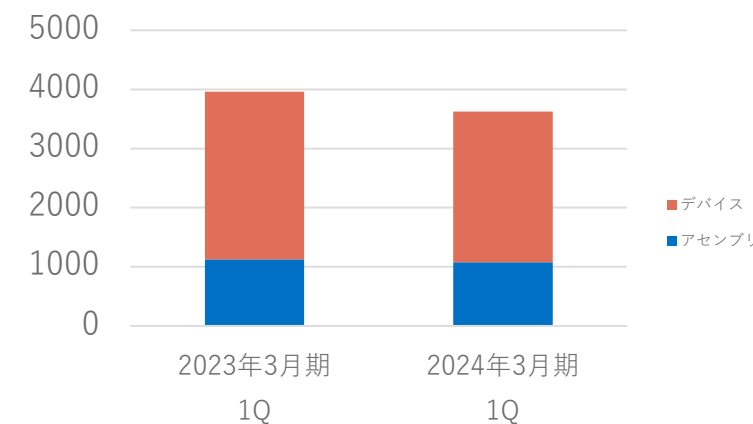
セグメント別概況 電子・デバイス

- 2022年後半より電子機器関連市場が世界的に減速したこと、加えて、約2年間続いた半導体の供給問題が急速に解消し市場全体に部品在庫が積み上がったことの影響を受け、減収減益

(単位：百万円)

	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	増減額	前年 同期比
デバイス	1,672	1,486	-186	-11.1%
アセンブリ	2,291	2,142	-148	-6.5%
セグメント売上高	3,963	3,628	-334	-8.4%
セグメント利益	246	172	-74	-30.2%
利益率	6.2%	4.7%	-	-1.5pt

セグメント売上高



セグメント利益



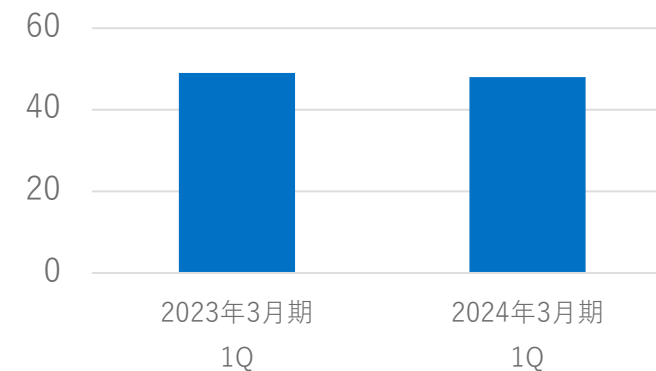
セグメント別概況 賃貸不動産

➤ 保有不動産に変動はなく、売上高、セグメント利益ともに横ばい

(単位：百万円)

	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	増減額	前年 同期比
セグメント売上高	49	48	-0	-1.6%
セグメント利益	27	27	-0	-0.3%
利益率	56.4%	57.1%	-	0.7pt

セグメント売上高



セグメント利益



2024年3月期第1四半期 セグメント別業績まとめ



(単位：百万円)

	2023年3月期 第1四半期	2024年3月期 第1四半期	増減額	前年同期比
売上高	17,674	19,775	2,101	11.9%
建材	9,853	12,004	2,151	21.8%
産業資材	3,808	4,094	285	7.5%
電子・デバイス	3,963	3,628	-334	-8.4%
賃貸不動産	49	48	-0	-1.6%
営業利益	188	436	248	131.5%
建材	-76	157	234	-
産業資材	-9	79	88	-
電子・デバイス	246	172	-74	-30.2%
賃貸不動産	27	27	-0	-0.3%

2. 2024年3月期 連結業績予想

2024年3月期 連結業績予想



✓ 2023年5月公表の業績予想に修正なし

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期 予想	増減額	前年比
売上高	79,683	89,000	9,316	11.7%
営業利益	1,764	1,800	35	2.0%
営業利益率	2.2%	2.0%	-	-0.2pt
経常利益	1,939	1,900	-39	-2.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,585	1,600	14	0.9%

2024年3月期 セグメント別連結業績予想



✓ 2023年5月公表の業績予想に修正なし

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期 予想	増減額	前年比
売上高	79,683	89,000	9,316	11.7%
建材	44,511	54,600	10,088	22.7%
産業資材	17,677	18,750	1,072	6.1%
電子・デバイス	17,301	15,450	-1,851	-10.7%
賃貸不動産	193	200	6	3.1%
営業利益	1,764	1,800	35	2.0%
建材	611	840	228	37.3%
産業資材	23	400	376	1,607.3%
電子・デバイス	1,014	450	-564	-55.7%
賃貸不動産	114	110	-4	-4.0%

3.株主還元策

基本方針

連結配当性向40%以上 総還元性向50%
総還元額の下限は5億円

1株当たり配当金

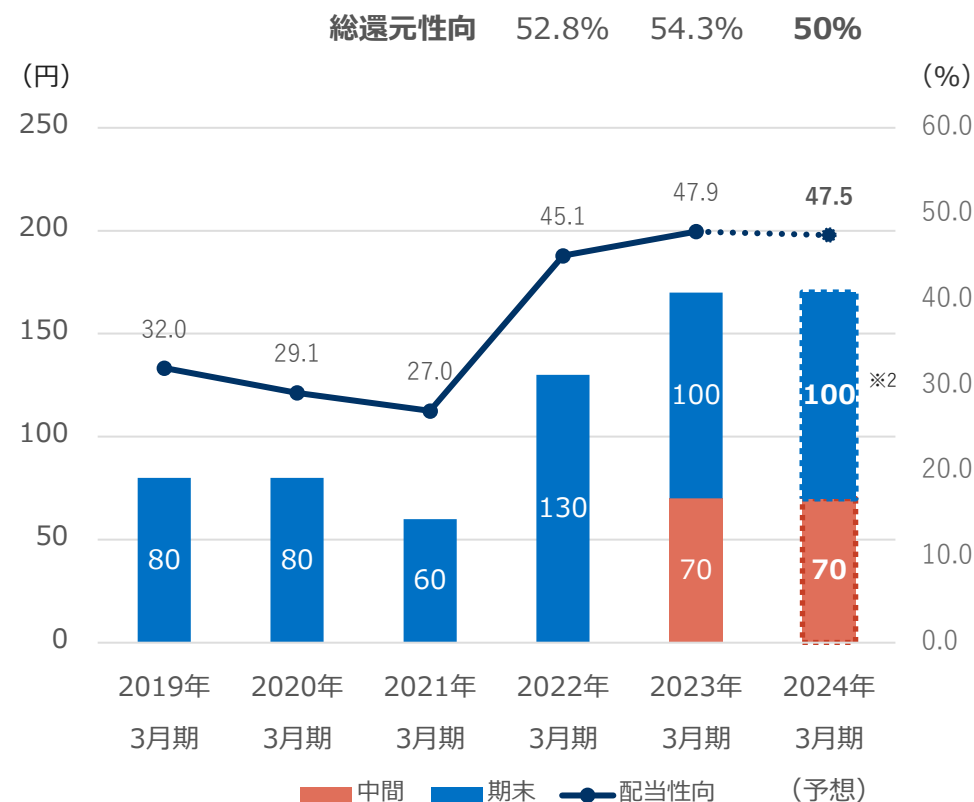
(円)

	中間	期末	合計
2024年3月期 (予想)	70.00	25.00 株式分割※1	-
2024年3月期 (予想) 株式分割を考慮しない場合	70.00	100.00※2	170.00

※1 2023年10月1日（日曜日）を効力発生日として、1株につき4株の割合で株式分割を実施予定

※2 株式分割を考慮しない場合の1株当たり配当金

1株当たり配当金・配当性向の推移



4.東証 プライム市場 上場維持基準の適合状況

✓ 年初来高値においては、流通株式時価総額100億円超（当社算出）

	株価	流通株式時価総額
2023年8月10日（年初来高値）の株価	3,750円	105.9億円
2023年5月～7月末までの終値平均株価	3,408円	96.2億円

流通株式時価総額 = 上場株式数 × 流通株式比率 × 株価

（2023年3月31日時点）

上場株式数	4,466,273株
流通株式比率	63.2%

本資料に関するお問い合わせ

高島株式会社 IR・広報窓口 ir@ta.tak.co.jp

URL <https://www.tak.co.jp/ja/ir/contact1.html>

■ 本資料の取り扱いについて

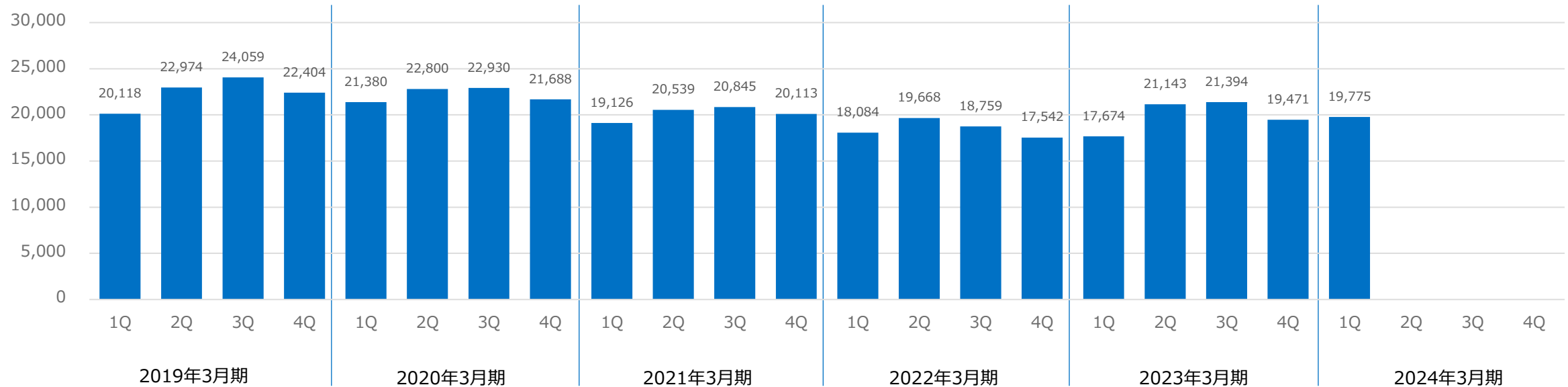
【見通しに関する注意事項】

本資料にて開示されているデータおよび将来に関する予測は、本資料の発表日現在の判断や、入手可能な情報に基づくものであり、経済情勢や市場動向の変化等、様々な理由により変化する可能性があります。従いまして、本資料に記載された目標・予想の達成および将来の業績を保証するものではありません。

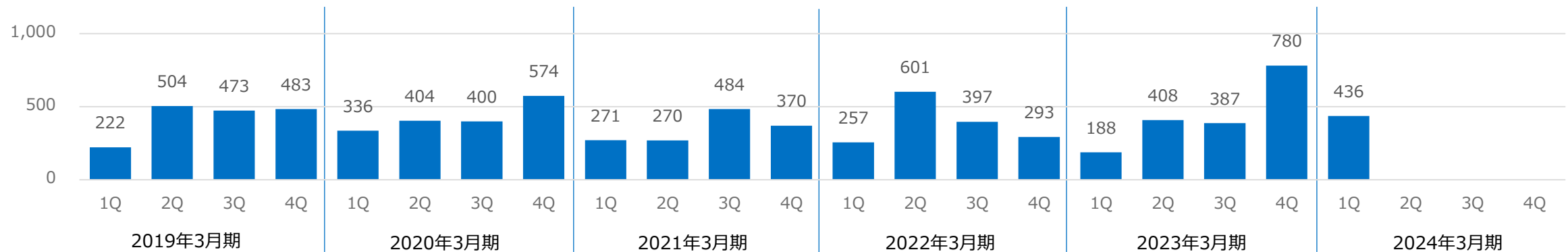
Appendix.

連結業績 P/L 売上高・営業利益 四半期推移

四半期売上高（3か月）



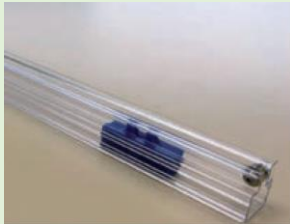
四半期営業利益（3か月）



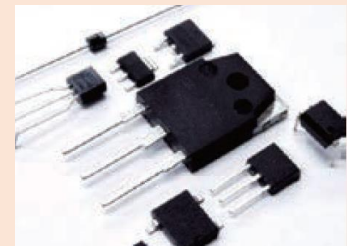
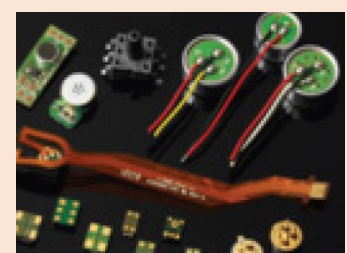
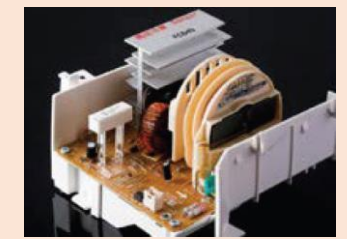
セグメント内訳の変更について

セグメント	新分野		
建材	建設資材 繊維（シートハウス 建築） 機能資材（商業施設 向け設備工事）	大型物流施設や工場を主とした非住宅建築物で使用する、高機能な建設資材（壁材・耐火被覆材等）やパイル・土木資材（基礎杭、地盤改良工法、EDO-EPS工法、プラスチック製地下貯留浸透ブロック等）の設計検討から工事を全国規模で販売・工事ネットワークを活用し、お客さまにご提供しております。	
	住宅資材	ZEHをはじめ、多様化する住宅に対応し、住環境の安全性・快適性・省エネ性の向上に欠かせない商材（外壁材・屋根材・オール電化商材・断熱材）に加え、各種カウンター（キッチンカウンターや洗面化粧台向け人工大理石）の加工や施工、内装に関わる様々な商材をご提供しております。	
	断熱資材	食品工場・物流倉庫等の非住宅建築物に冷凍・冷蔵空間を実現する断熱パネルや住宅建築物に多彩で高機能な断熱材・工法をご提供し、省エネ化に寄与します。また、住宅ではハウズビルダー向けに断熱材をフルプレカットし、割付・加工・物流機能を当社が担うことで、工事現場における採寸・カット・廃棄作業の省力化をご提供しております。	
	再生可能エネルギー 資材	住宅用太陽光発電システム市場における業界トップクラスの実績を誇る当社は、産業用・住宅用太陽光発電システムや蓄電池・自社開発架台等の創蓄に関わる商材を取り揃え、来るべきEV（電気自動車）時代に向けた新たな取り組みとして、V2H・ソーラーカーポートの販売に注力しており全国規模でソリューション対応が可能です。	

セグメント内訳の変更について

セグメント	新分野		
産業資材	樹脂関連資材	合成樹脂から環境配慮樹脂まで幅広く原料や製品を取り扱い、製造メーカー向けに製造部品の梱包用樹脂成型トレイ（工程間・出荷時の輸送など）や省エネ化・省力化をキーワードとした鉄道車両向け内外装部材を設計・組立・複合加工機能を発揮し提供しているほか、耐熱・高強度などの高い機能を有した素材・製品を国内外から調達・加工し、提供することでお客さまのニーズに合わせたモノづくりに貢献しております。 また、グループ会社ではタクセル株式会社が、樹脂成型品の製造・販売を行う会社として、自動車、電機向けなどの一般工業品に加え、近年は医療品分野への投資を行っております。	 
	繊維関連資材	当社の祖業である重布（合繊帆布・装飾テント・トラック幌などの産業用繊維）などの繊維資材をはじめ、コンテナバッグや防衛省向け繊維製品の販売、国内の大手小売企業に対してアパレル製品のOEM生産提案を行っております。 また、グループ会社のハイランド株式会社では、縫製加工製品の開発・製造・販売を行っており、シーエルエス株式会社では、人工皮革や合成皮革などを用いたカバン・袋物・靴・手袋用などの各種資材の国内販売や輸出入を行っております。	 

セグメント内訳の変更について

セグメント	新分野		
電子・デバイス	デバイス	コンシューマー製品から車載用機器・産業用機器までの幅広い用途の液晶ディスプレイ や、音響部品（マイクロホン・スピーカー・レシーバーなど）、半導体やコンデンサ・リレー（継電器）といったパワーエレクトロニクス関連部品などを取り揃えています。 お客様のニーズを捉え、アジアを中心としたメーカーより調達し、納期コントロール・在庫 管理・部品品質管理などを組織的にを行い、お客様へのサポート力を活かしたビジネスを展開しております。	 
	アセンブリ	タイの自社工場を活用し、白物家電や幅広い製品に対して、基板実装（EMS）を行う製造受託ビジネスを設計段階から量産までトータルサポートで提供しております。 電子部品商社をバックグラウンドとしながらもメーカーとしての機能を持ち、「商社+メーカー」として競争力のある商材を提供できる体制を構築しており、タイ工場の生産にて白物家電等の省エネ・インバーター化にアセンブリで貢献いたします。	 

物流倉庫の中の高島

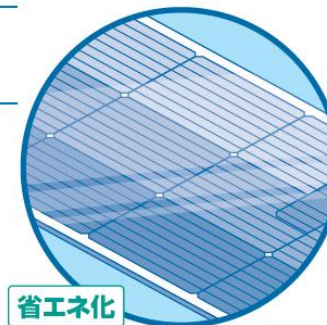


省力化

産業資材セグメント
樹脂関連資材

部品輸送用樹脂トレイ

EV用の駆動モーター等の車載・電装部品を輸送する際の搬送・出荷用資材として、最適な工業包装製品のご提案を行っています。

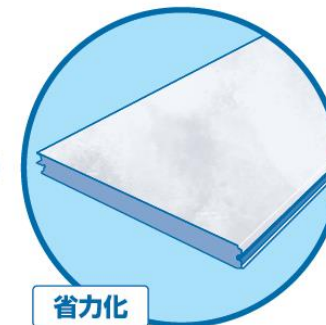


省エネ化

建材セグメント
再生可能エネルギー資材

自家消費型太陽光発電システム

屋根に設置した太陽光発電システムで発電した電気を使うことで、省エネ化につながっています。



省力化

建材セグメント
建設資材

耐火間仕切り

防火基準をクリアし、遮音性も高い間仕切り壁で、効率的な施工が可能です。



省力化

建材セグメント
建設資材

くい打ち工事

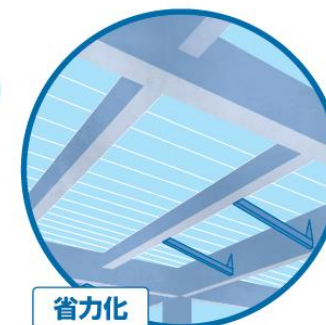
その上に建てる建物と、建てる場所の地盤に最も適した基礎杭工法・地盤改良工事を提供しています。



省力化

建材セグメント
建設資材

地盤改良工事



省力化

建材セグメント
建設資材

巻付け耐火被覆材

安定した品質、高い施工を誇り、施工環境の改善も可能となる新しい耐火被覆材です。

くらしの中の高島



省力化

電子・デバイスセグメント
デバイス

イヤホン・ヘッドホンデバイス

スピーカーやレシーバーなど
幅広い用途の音響部品を取り
扱い、お客様にとって最適な
ご提案をしています。



省力化

省エネ化

建材セグメント
住宅資材

住宅用断熱パネル

高い断熱性を持つ断熱材と、壁
用のパネルを一体化することで、
作業効率の向上が図れます。

省エネ化

建材セグメント
再生可能エネルギー資材

蓄電池

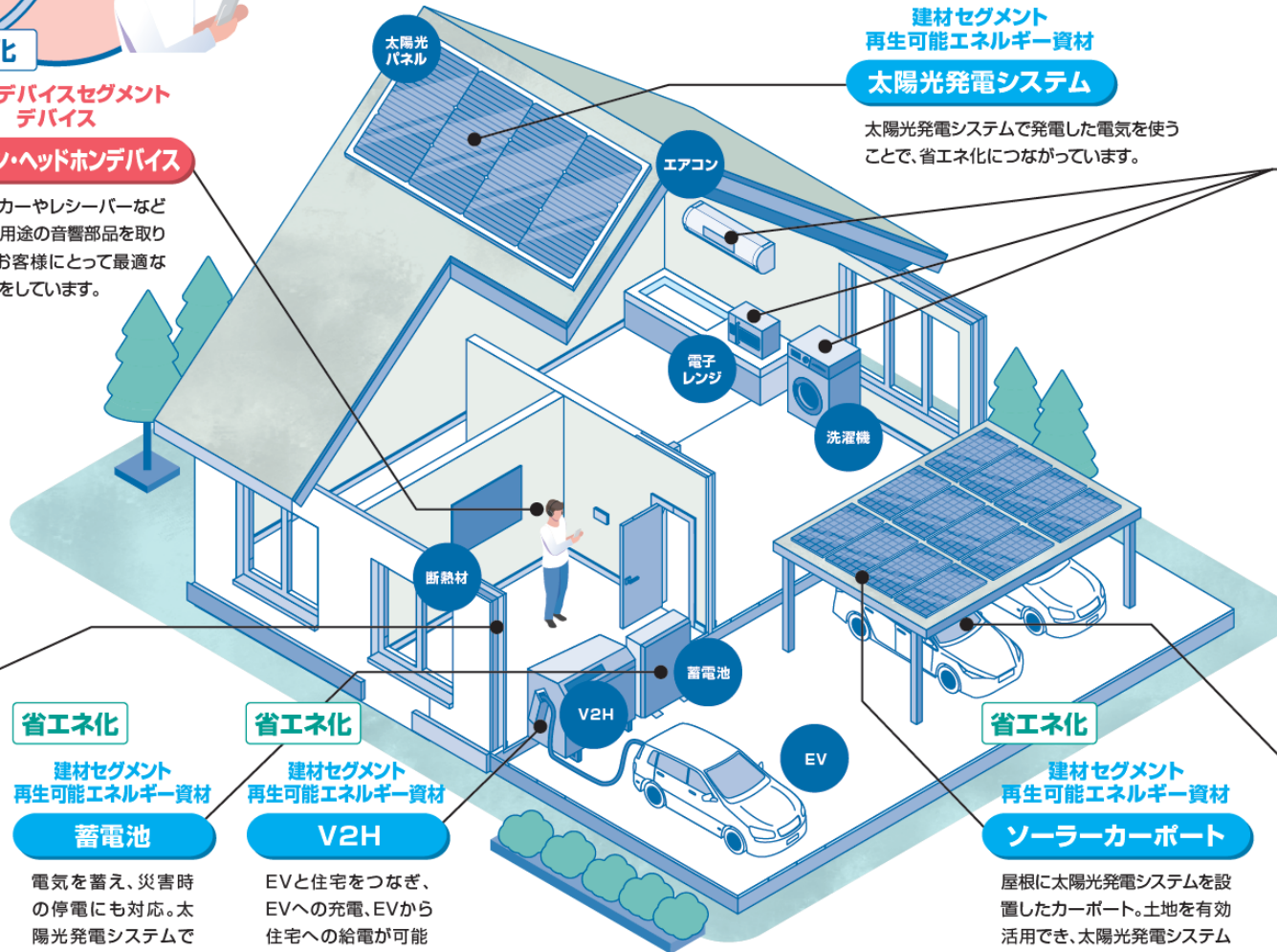
電気を蓄え、災害時
の停電にも対応。太
陽光発電システムで
発電した電気を蓄え
ることも出来ます。

省エネ化

建材セグメント
再生可能エネルギー資材

V2H

EVと住宅をつなぎ、
EVへの充電、EVから
住宅への給電が可能
となり、EVを蓄電池
として使えます。

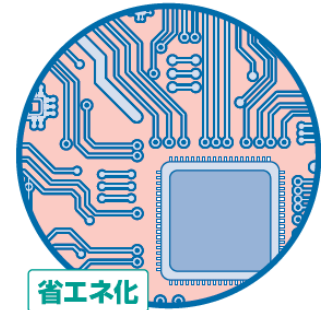


省エネ化

建材セグメント
再生可能エネルギー資材

太陽光発電システム

太陽光発電システムで発電した電気を
使うことで、省エネ化につながっています。

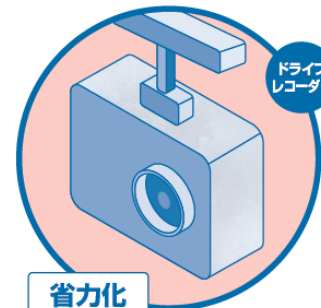


省エネ化

電子・デバイスセグメント
アセンブリ

白物家電向けアセンブリ
・デバイスの供給

タイ自社工場で白物家電向け
基板実装を行っています。また
ベトナム自社工場では家電や
健康機器向けにLCDを生産。
その他、省エネ・インバータ
技術を支えるデバイスを提供
しています。



省力化

電子・デバイスセグメント
アセンブリ

ドライブレコーダーアセンブリ

ドライブレコーダーのアセンブリ
も実施。品質第一主義を掲げ、
質の高い商品を提供しています。

省エネ化

建材セグメント
再生可能エネルギー資材

ソーラーカーポート

屋根に太陽光発電システムを設
置したカーポート。土地を有効
活用でき、太陽光発電システム
が設置できます。